

平成 30 年 11 月 7 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石株式会社
 代表者名 代表取締役社長 上田 隆之
 (コード番号 1605 東証第一部)
 問合せ先 広報・IR エグジティブ・マネージャー 細野 宗宏
 電話番号 03-5572-0233

2019 (平成 31) 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想値と決算値との差異
 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2018 (平成 30) 年 8 月 9 日に公表しました 2019 (平成 31) 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。また、通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 第 2 四半期 (累計) 連結業績予想値と実績値との差異
 (2018 (平成 30) 年 4 月 1 日～2018 (平成 30) 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2018(平成 30)年 8 月 9 日発表)	百万円 419,000	百万円 211,000	百万円 222,000	百万円 25,000	円 銭 17.12
実 績 (B)	438,205	226,434	246,977	34,034	23.31
増 減 額 (B - A)	19,205	15,434	24,977	9,034	
増 減 率 (%)	4.6	7.3	11.3	36.1	
(ご参考)前期第 2 四半期 (累計)実績(2018(平成 30) 年 3 月期第 2 四半期(累 計))	447,922	185,827	195,415	30,152	20.65

2. 通期連結業績予想の修正
 (2018 (平成 30) 年 4 月 1 日～2019 (平成 31) 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2018(平成 30)年 8 月 9 日発表)	百万円 945,000	百万円 460,000	百万円 463,000	百万円 48,000	円 銭 32.87
今回修正予想 (B)	1,001,000	476,000	487,000	60,000	41.09
増 減 額 (B - A)	56,000	16,000	24,000	12,000	
増 減 率 (%)	5.9	3.5	5.2	25.0	
(ご参考)前期通期実績 (2018(平成 30)年 3 月期)	933,701	357,363	387,269	40,362	27.64

3.差異及び修正の理由

2019（平成31）年3月期第2四半期連結累計期間の決算値については、原油価格の実績が予想を上回ったこと及び持分法投資利益の増加等により、2018（平成30）年8月9日発表の業績予想値を上回る結果となりました。

また、2019（平成31）年3月期連結通期業績予想については、2019（平成31）年3月期第2四半期連結累計期間の実績などを加味した結果により、上記の通り、修正を行いました。

なお、上記見通しは、以下の前提条件により算出しております。

※1 前提条件

	前回2018（平成30）年8月9日発表	今回2018（平成30）年11月7日発表
原油価格（ブレント）	上期(予想) 72.5ドル/バレル 下期(予想) 70.0ドル/バレル 通期平均(予想) 71.2ドル/バレル	上期(実績) 75.4ドル/バレル 下期(予想) 70.0ドル/バレル 通期平均(予想) 72.7ドル/バレル
為替（対米ドル）	上期(予想) 109.6円/ドル 下期(予想) 110.0円/ドル 通期平均(予想) 109.8円/ドル	上期(実績) 110.3円/ドル 下期(予想) 110.0円/ドル 通期平均(予想) 110.1円/ドル

※2 イクシスLNGプロジェクトからの今期収益貢献

イクシスからの収益貢献として、前回発表予想では、今期上期末から第3四半期（2018年10月～12月）にかけて生産物の出荷を開始する前提で100億円程度を今期下期の親会社株主に帰属する当期純利益に織り込むことといたしました。今回の修正予想では、上記前提通りの期間中に生産物の出荷開始に至ったこと^{※i,ii}を踏まえ、前回発表予想から変更はありません。

^{※i} 2018年10月1日付でコンデンセートの出荷開始を発表：<https://www.inpex.co.jp/news/pdf/2018/20181001.pdf>

^{※ii} 2018年10月23日付で液化天然ガス(LNG)の出荷開始を発表：
<https://www.inpex.co.jp/news/pdf/2018/20181023.pdf>

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・天然ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上